

## ◆ 「向陽 SSH 生徒研究発表会」を実施しました（2月17日実施）

令和 4 年 2 月 17 日に「向陽 SSH 生徒研究発表会」及び特別講演会を実施しました。※特別講義「航空機を用いた台風の研究」講師（琉球大学 山田准教授）は台風の進路予測を正確に行うため航空機に自ら搭乗し、台風に接近し測定器を投下することで気圧等を測定する研究をおこなっています。生徒達は研究手法に衝撃を受け熱心に視聴していました。講演会後も多くの生徒が講師の回りに集まり、質問攻めにしていました。※コロナ感染防止のため、一部生徒はモニター視聴とした



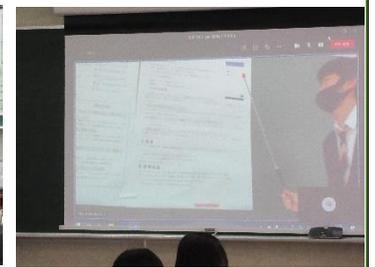
【質疑応答】

【航空機から見た台風】

その後ポスター発表会を 2 年理数科が行いました。※普通科・国文科はオンラインで視聴し、理数科 1 年生と SSH 運営指導委員の先生方のみが直接参加しました。生徒の研究テーマは自分達が探してきた身近な題材が多く、少しずつではあるが年々研究の向上が見られるとコメントを頂きました。ただ、研究成果が不十分なものもあったと課題も指摘を頂きました。今後も研究時間の確保に努めていきたいと思えます。



【生物分野ポスター発表】



【HR教室から視聴】

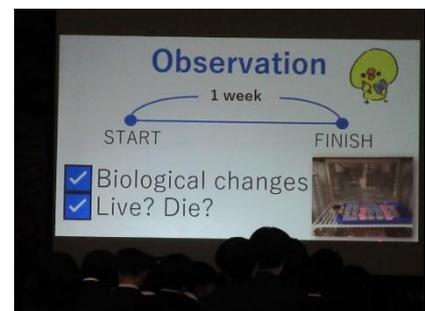
午後は、各教科代表による口頭発表会を実施しました。以下口頭発表会の様子です。



【化学分野の発表】



【物理分野の発表】



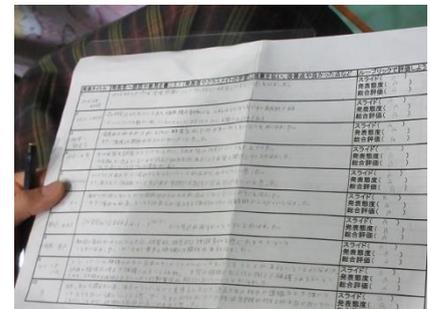
【生物分野の発表】



【サイエンス部の発表】



【地球研の研修報告】



【ループリックでの審査】

発表会では「理科 4 領域 + 数学 + 情報分野」の代表や、研修報告、サイエンス部による研究報告と多くの報告を行いました。生物分野の研究はオールイングリッシュで発表を行いました。SSH 運営指導員による英語での質問に対してもしっかりと返答することが出来たことは SS 科学表現の授業成果の表れだと思えます。又サイエンス部の研究は SSH 運営指導委員の先生方から優れた研究で感動したと言葉を頂きました。